

2023-No. 3 発行番号 行 令和6年1月10日 発行責任者 佐藤 克巳

編集責任者 須藤 英樹



去る令和5年9月23日(土)、北海道社会事業協会帯広看護専門学校におきまして、タスクシフト/ シェアに関する厚生労働大臣指定実技講習会が開催されました。2021年度より準備を進めてきました が、ようやくの十勝帯広での開催にこぎつける事ができました。申込時には60名の定員枠があっとい う間に埋まったとの事。臨床検査技師の業務範囲拡大のための必須事項であるこの講習会では、丸一日 がかりという長丁場ではありましたが、参加者皆が真剣な面持ちで講義、実習を受けておりました。





戸惑いながらもみなさん真剣です!!





今回この講習会を開催するにあたっては、道の実務委員として北斗病院の田中絹代技師に多大な るご尽力を頂きました。実業務が多忙の中、そしてなんと言ってもコロナ禍という大変な状況の中 で、十勝地区の代表委員として全道を駆け巡って頂きました。とても大変な事だったと思います。 また、この帯広開催においては、帯広協会病院須藤技師、帯広厚生病院藤田技師が十勝地区実務委 員の資格を得るために、札幌で行われた第1回の講習会に参加し準備を進めて来ました。田中技師、 須藤技師、藤田技師、そして今回ご協力を頂いた北臨技役員、外部講師の皆様には本当に感謝を申 し上げたいと思います。

【タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定実技講習会】

- コンテンツ1 (静脈路確保・造影剤注入等)・成分採血DVD視聴
- コンテンツ2(皮下グルコース・吸引痰検査)
- コンテンツ3(肛門機能検査・内視鏡検体採取)・誘発電位DVD視聴

まででう健康までい

令和5年9月3日(日)、新型コロナウイルス感染症蔓延のため3年間中止となっていた『おびひろ健康まつり』が復活開催され、十勝臨床衛生検査技師会も久しぶりに検査体験コーナーを出展致しました。本年度においては第95回北海道医学検査学会に向けての準備、更には直近にタスクシフト/シェア実技講習会の開催等もあるため、三役で協議した結果、規模を縮小して出展しようという事になりました。体験コーナーの項目は「頸動脈エコー」、これまで出展してきた中でもトップを争う人気のコーナーです。開催日も1日のみ、時間帯も縮小という条件下でしたが、当日はコロナ明けと言うこともあり、健康まつりの復活を待ち望んでいた多くの方々にご来場をいただき、大盛況の出展となりました。ご協力を頂いた会員の皆様には大変感謝申し上げます。お疲れ様でした。





今回の健康まつりアンケートで、 頸動脈エコー体験が全体の中で 1位を獲得していました! ありがとうございます。

○実施予定数 200名○検査数 200名+ α



















